

各位

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
(証券コード: 6090 東証マザーズ)

HMT バイオメディカルにおいて、研究用受託サービス開始

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社(本社: 山形県鶴岡市、代表取締役社長: 菅野隆二、以下 HMT)の子会社である HMT バイオメディカル株式会社(本社: 神奈川県横浜市、代表取締役社長: 橋爪 克仁、以下 HMT-BM)は、下記、研究用受託サービスを開始致します。

1. エクソソーム精製受託サービス

本年4月25日に「[HMT エクソソーム精製試薬キットの取扱いを開始](#)」にて、お知らせしましたとおり、研究用途のエクソソーム精製試薬キット「ExoIntact™ Exosome 精製試薬キット」(以下、本製品)を国内外で販売開始しております。

今般、事業範囲を拡大し、本製品を利用したエクソソーム精製受託サービスを開始致します。本製品の特徴である、高純度、インタクト(エクソソームの形状を保った)、高品質なエクソソーム精製を受託サービスとして提供することにより、バイオマーカーの宝庫として注目を浴びているエクソソーム研究を支援いたします。

2. リン酸エタノールアミン研究用測定受託サービス

HMT の研究対象疾患である大うつ病性障害(以下、うつ病)のバイオマーカー※1 候補の一つであるリン酸エタノールアミン(以下、PEA)に係る、研究用測定受託サービスの提供を開始致します。うつ病の予防、早期発見、治療への関心は、引き続き高く、精神疾患関連研究機関、製薬企業、健康経営推進に積極的に取り組む団体からのPEA測定ニーズの高まりに対応すべく、機器分析によるPEA 研究用測定受託サービスを開始致します。

HMT-BM では、上記受託サービスへの取り組みを開始し、今後、業容拡大を図ってまいります。なお、今期の業績に与える影響については、2019年8月14日に公表した連結業績予想に織り込み済みであります。

※1 バイオマーカー
特定の病状や生命体の状態の指標

以上

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社(HMT)について

HMTは、鶴岡市にある慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究成果をもとに2003年に創立したバイオベンチャーです。企業や公的研究機関などの研究者を対象に代謝物質の解析サービスの提供や特定の疾患を客観的に評価するバイオマーカーを活用した臨床検査開発を進めております。創立10周年を迎えた2013年12月には東証マザーズに上場いたしました。[\(http://humanmetabolome.com/\)](http://humanmetabolome.com/)

ニュースについてのお問い合わせ先
ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
経営管理本部 雀部 (ササベ)
TEL 03-3551-2180 FAX 03-3551-2181
invrel@humanmetabolome.com
商品についてのお問い合わせ先
HMT バイオメディカル株式会社
TEL 045-534-9316 FAX 045-534-9317
bm-support@humanmetabolome.com